

件名	忠生 630 号線・忠生 579 号線整備事業					
予算額 (単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
313,895		0	30,300	204,000	50,000	29,595

【事業の背景・目的】

Ⅱ 部別予算概要説明書 235 ページ

都市計画道路と生活道路を結ぶ準幹線道路を整備し、交通の円滑化と安全性及び地域の生活環境の向上を図ります。

【事業の内容】

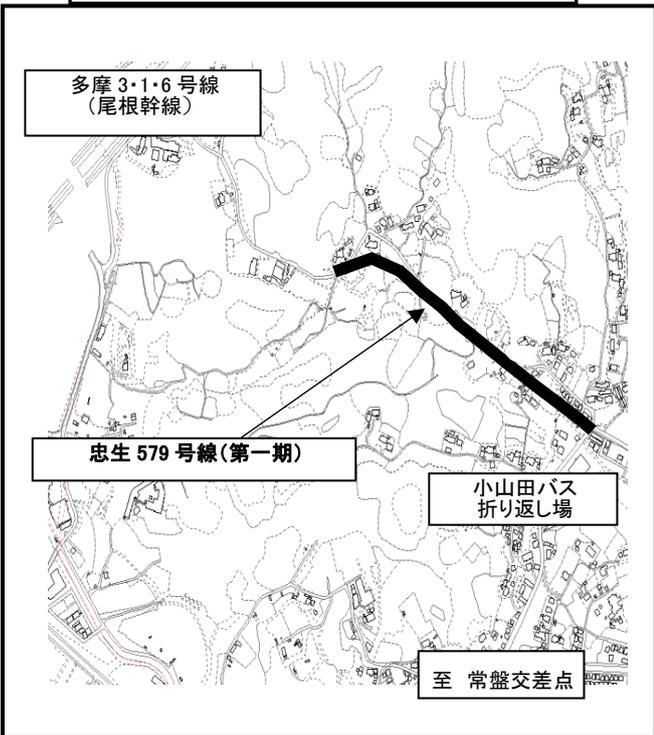
①忠生 579 号線(第一期)(整備延長 600m 計画幅員 12m)

沿道地区の街づくりや安全性の向上を図るとともに、「上小山田エリア資源ごみ処理施設」へのアクセス路として整備を行います。2024 年度は、調査測量及び道路予備設計を行います。

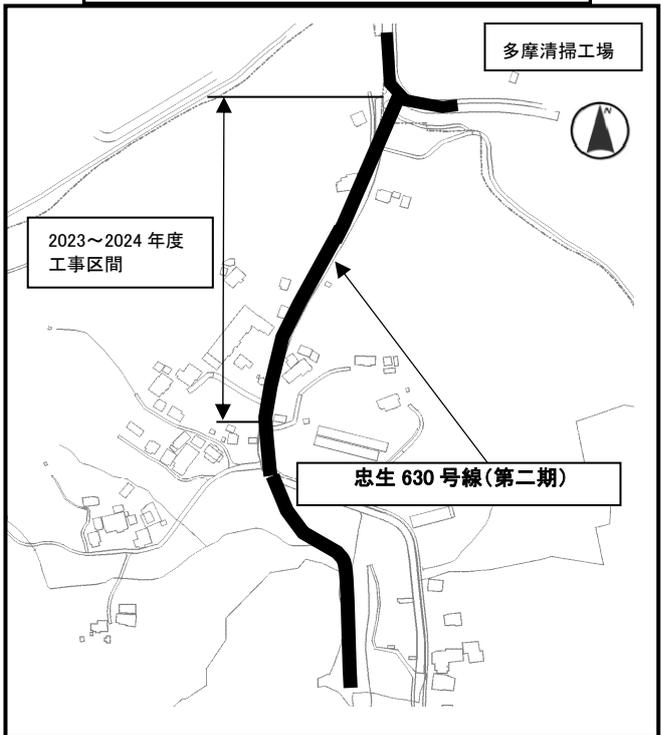
②忠生 630 号線(第二期)(整備延長 650m 計画幅員 13m)

公共交通機関の充実や増加する交通量への対応及び安全性の向上などを図るため整備を行います。2024 年度は、整備工事及び台帳測量を行います。

① 忠生 579 号線 計画図



② 忠生 630 号線 計画図



【主な事業費】

①測量委託料	10,000 千円
①予備設計委託料	9,720 千円
②整備工事費	242,462 千円

【主な特定財源】

②道路橋梁費補助金(都 1/2)	30,300 千円
②道路整備事業債	204,000 千円

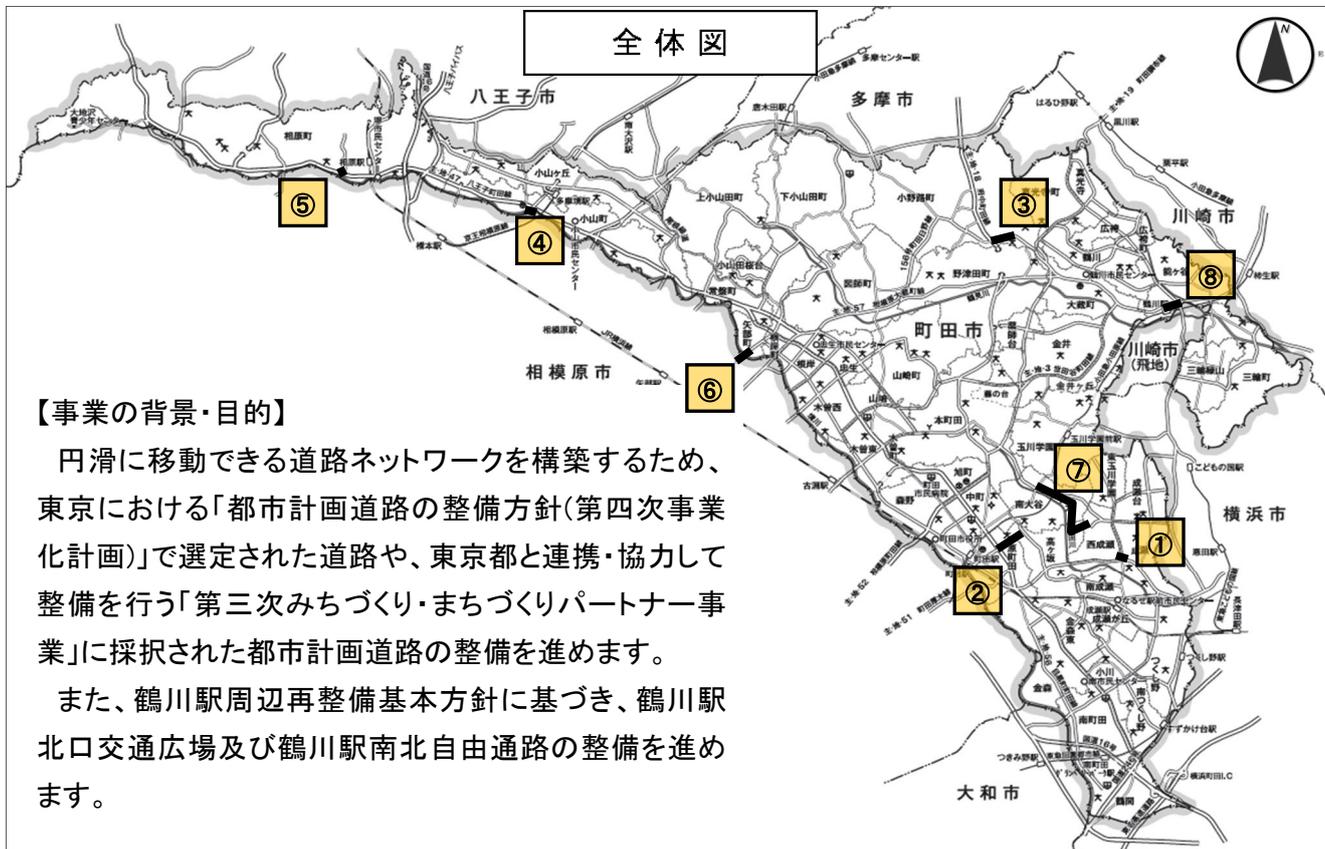
(2023~2024 年度債務負担行為事業

総事業費 242,462 千円)

問合せ先	道路部 道路整備課長 市川	電話	724-1122
------	---------------	----	----------

件名	都市計画道路築造事業					
予算額(単位:千円)	財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2,988,142		331,331	306,665	540,000	1,666,568	143,578

Ⅱ 部別予算概要説明書 237 ページ



【事業の背景・目的】

円滑に移動できる道路ネットワークを構築するため、東京における「都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)」で選定された道路や、東京都と連携・協力して整備を行う「第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業」に採択された都市計画道路の整備を進めます。

また、鶴川駅周辺再整備基本方針に基づき、鶴川駅北口交通広場及び鶴川駅南北自由通路の整備を進めます。

単位:千円

箇所番号	事業箇所	事業費	事業内容
①	都計道3・3・7(成瀬) 【成瀬街道】	65,306	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 成瀬コミュニティセンター前交差点付近の整備を行います。2024年度は用地取得等を行います。
②	都計道3・4・11(原町田) 【原町田大通り】	1,302,990	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 町田街道の原町田五丁目交差点から都計道3・3・36までの整備を行います。2024年度は用地取得等を行います。
③	都計道3・4・22(小野路) 【大蔵小野路線】	242,104	【第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業】 小野路交差点付近の整備を行います。2024年度は用地取得及び橋梁詳細設計等を行います。
④	都計道3・4・41(小山) 【多摩ニュータウン通り】	319,868	小山町と相模原市を繋ぐ橋梁(多摩ニュータウン通り延伸部)整備を行います。2024年度は橋梁・河川護岸工事(相模原市施行)及び交差点改良工事(町田市施行)を行います。
⑤	都計道3・4・49(相原町) 【相原南北通り】	8,087	相原町と相模原市を繋ぐ南北道路の整備を行います。2024年度は橋梁・河川護岸の詳細設計(相模原市施行)等を行います。
⑥	都計道3・4・19(矢部) 【矢部函師線】	35,502	矢部町と相模原市を繋ぐ宮前橋の橋梁整備を行います。2024年度は橋梁・河川護岸の詳細設計及び支障移設工事等を行います。
⑦	都計道3・4・34(南大谷) 【本町田金森線】 都計道3・4・9(成瀬) 【成瀬けやき通り】	72,525	成瀬三ツ又交差点から南大谷交差点までの整備を行います。2024年度は、都計道3・4・34(南大谷)は、路線・用地測量等を、都計道3・4・9(成瀬)は構造物予備設計等を行います。
⑧	鶴川駅北口交通広場 鶴川駅南北自由通路	941,760	鶴川駅北口において、安全で便利な交通結節点とするため、北口交通広場の再編・整備を行います。また、鶴川駅南北の連絡性向上のため鶴川駅南北自由通路の整備を行います。2024年度は北口交通広場の植栽整備及び現広場の撤去工事、駅北口のデッキ築造工事を行うほか、小田急電鉄(株)に委託し自由通路の整備工事を行います。

件名

都市計画道路築造事業

【事業の内容】

① 都計道 3・3・7(成瀬)【成瀬街道】

成瀬街道の成瀬コミュニティセンター前交差点の東西約 110mの区間を整備するものです。本事業によって現道の幅員 12～13mを 22～25mに拡幅整備し、交通の円滑化を図ります。

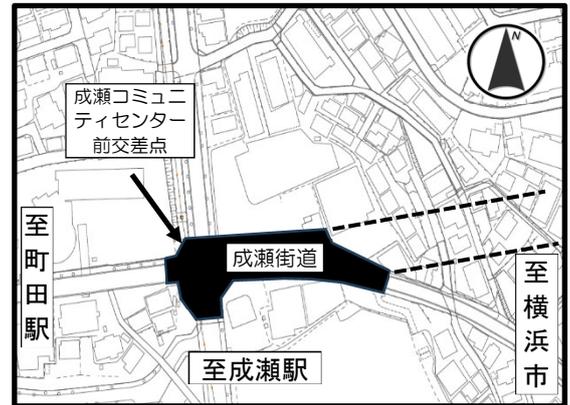
(事業規模:延長約 110m 幅員 22～25m)

2024 年度は用地取得等を行います。

【主な事業費】 用地購入費 45,164 千円

物件等補償料 11,000 千円

【主な特定財源】 東京都受託収入 56,164 千円



都計道3・3・7
(都整備予定路線)

② 都計道 3・4・11(原町田)【原町田大通り】

原町田大通りを北東に延伸し、町田街道の原町田五丁目交差点から東京都が施行する都市計画道路 3・3・36 号に接続する約 520mの区間を整備するものです。本事業によって道路ネットワークの構築・交通の円滑化及び中心市街地の回遊性を高め、町田駅周辺のまちづくりを推進します。(事業規模:延長約 520m 幅員 25～41m)

2024 年度は用地取得等を行います。

【主な事業費】 物件等補償料 659,900 千円

用地購入費 566,000 千円

【主な特定財源】 東京都受託収入 1,225,900 千円



都計道3・4・11(原町田)
都計道3・3・36
(都整備予定路線)

③ 都計道 3・4・22(小野路)【大蔵小野路線】

小野路交差点の東西約 300mの区間を整備するものです。本事業によって現道の幅員を 8mから 16mに拡幅整備し、交通の円滑化を図ります。(事業規模:延長約 300m 幅員 16m)

2024 年度は用地取得及び橋梁詳細設計等を行います。

【主な事業費】 物件等補償料 102,250 千円

用地購入費 58,605 千円

設計委託料 22,000 千円

【主な特定財源】 東京都受託収入 182,855 千円

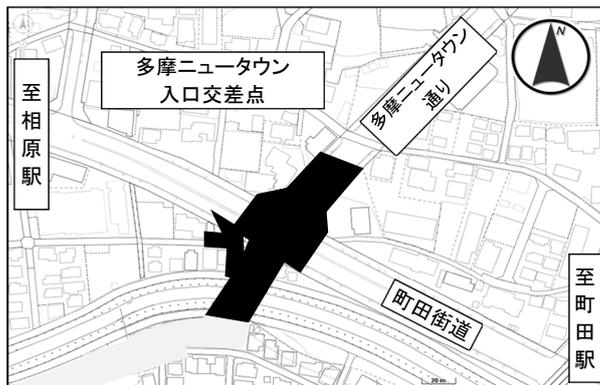


④ 都計道 3・4・41(小山)【多摩ニュータウン通り】

八王子市から相模原市を結ぶ南北道路ネットワークを構築する都市計画道路であり、本事業によって相模原市方面のアクセス性向上及び町田街道の慢性化した渋滞の緩和を図ります。(事業規模:延長約 50m 幅員 18m)

2024 年度は橋梁・河川護岸工事(相模原市施行)及び交差点改良工事(町田市施行)を行います。2025 年 3 月の開通を目指しています。

【主な事業費】	整備等負担金	240,868 千円
	(橋梁工事費(相模原市施行))	
	整備工事費	75,000 千円
【主な特定財源】	都市計画費補助金	105,000 千円
	(都 1/2)	
	都市計画事業債	158,000 千円

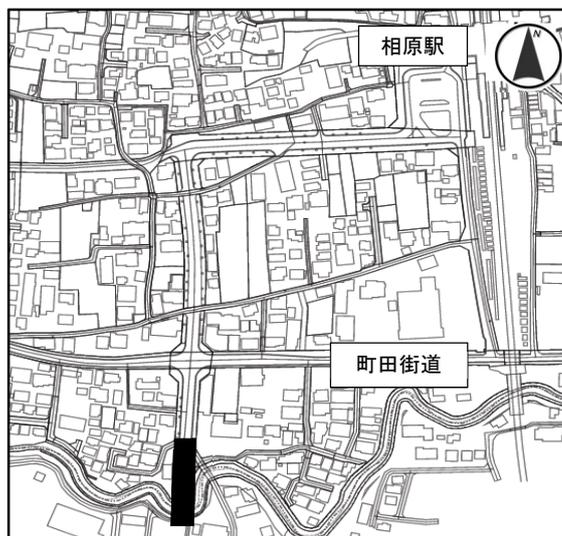


⑤ 都計道 3・4・49(相原町)【相原南北通り】

八王子市から相模原市を結ぶ南北道路ネットワークを構築する都市計画道路であり、相原駅西口広場と相模原市の都市計画道路とを接続することで、駅周辺のまちづくりの推進及び周辺道路の渋滞緩和を図ります。(事業規模:延長約 75m 幅員 16m)

2024 年度は橋梁・河川護岸の詳細設計(相模原市施行)等を行います。

【主な事業費】	整備等負担金	6,000 千円
	(橋梁・河川護岸詳細設計(相模原市施行))	



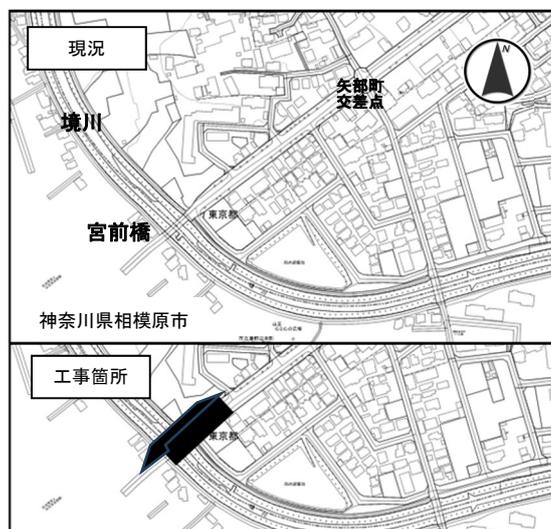
⑥ 都市計画道路 3・4・19(矢部)【矢部図師線】

町田市と相模原市を結ぶ道路ネットワークを構築する都市計画道路であり、宮前橋を架け替えることで、交通の円滑化と歩行者通行の安全性向上を図ります。

(事業規模:延長約 60m 幅員 16m)

2024 年度は橋梁・河川護岸の詳細設計及び支障移設工事等を行います。

【主な事業費】	橋梁設計委託料	19,000 千円
	整備工事費	12,000 千円
【特定財源】	相模原市受託事業収入	17,751 千円



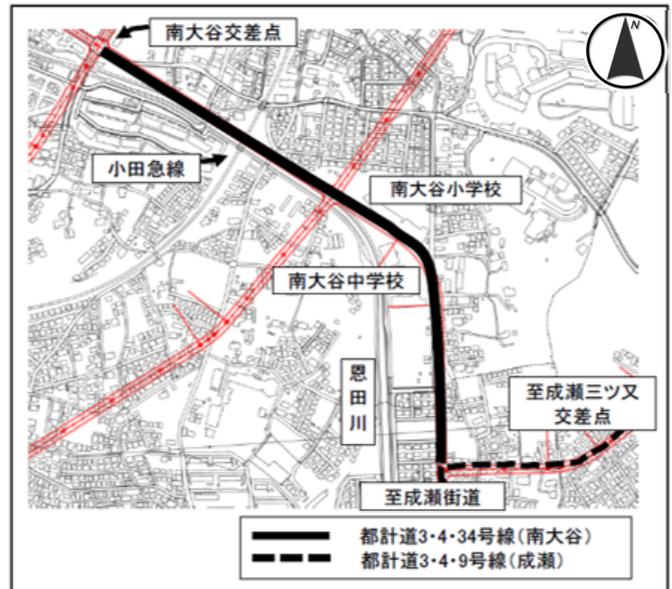
⑦ 都計道 3・4・34(南大谷)【本町田金森線】

都計道 3・4・9(成瀬)【成瀬けやき通り】

南大谷交差点から小田急線をアンダーパスし、南大谷小・中学校の間を抜け、市立成瀬うさぎ谷戸公園西側までを整備します。本事業によって成瀬三ツ又交差点から南大谷交差点までの周辺道路の渋滞緩和を図ります。(事業規模:延長約 1,340m 幅員 16m)

2024 年度は都計道 3・4・34(南大谷)は路線・用地測量等を、都計道 3・4・9(成瀬)は構造物予備設計等を行います。

【主な事業費】	測量委託料	40,000 千円
	予備設計委託料	18,000 千円



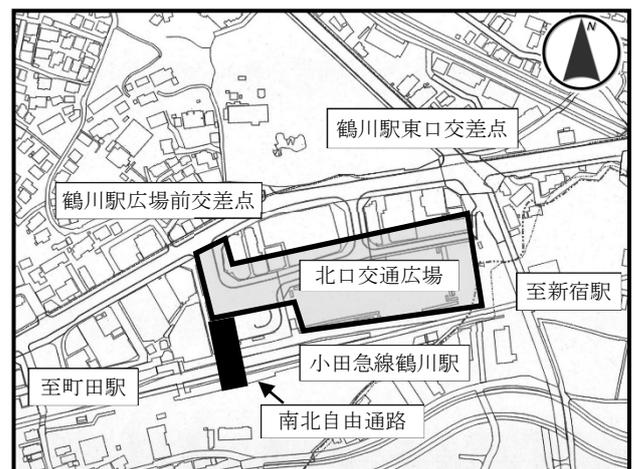
⑧ 鶴川駅北口交通広場・鶴川駅南北自由通路

(「鶴川駅周辺街づくり事業(54 ページ)」から再掲)

鶴川駅北口において安全で便利な交通結節点とするため、北口交通広場の再編・整備を行います。

また、鶴川駅南北の連絡性向上のため鶴川駅南北自由通路の整備を行います。(事業規模:北口広場約 8,200 m² 自由通路 延長約 120m 幅員 10.5m)

2024 年度は北口交通広場の植栽整備及び現広場の撤去工事、駅北口のデッキ築造工事を行うほか、小田急電鉄(株)に委託し自由通路の整備工事を行います。



【主な事業費】	北口交通広場整備工事費	99,049 千円
	南北自由通路整備工事費(デッキ)	400,261 千円
	南北自由通路整備等負担金	424,538 千円
	(整備工事(小田急電鉄(株)施行))	
	(2023~2028 年度債務負担行為事業 総事業費 3,336,012 千円)	
【主な特定財源】	防災・安全交付金(国 1/2)	331,331 千円
	都市計画費補助金(都 1/4)	165,665 千円
	都市計画事業債	382,000 千円

問合せ先	道路部 道路整備課長 市川	電話	724-1122
------	---------------	----	----------